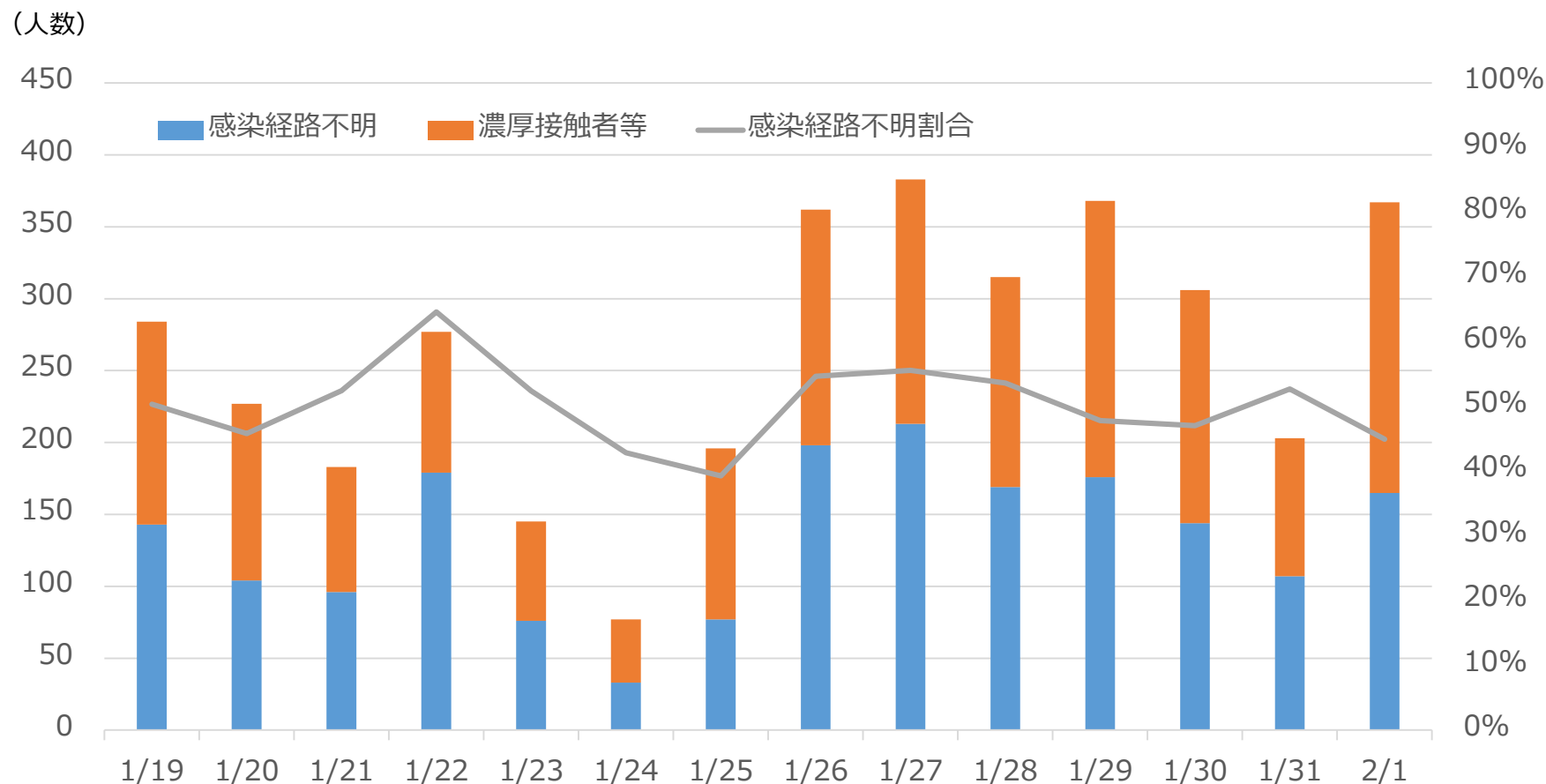


新型コロナウイルス感染症 感染の状況

令和4年2月2日

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部
保健医療調整本部

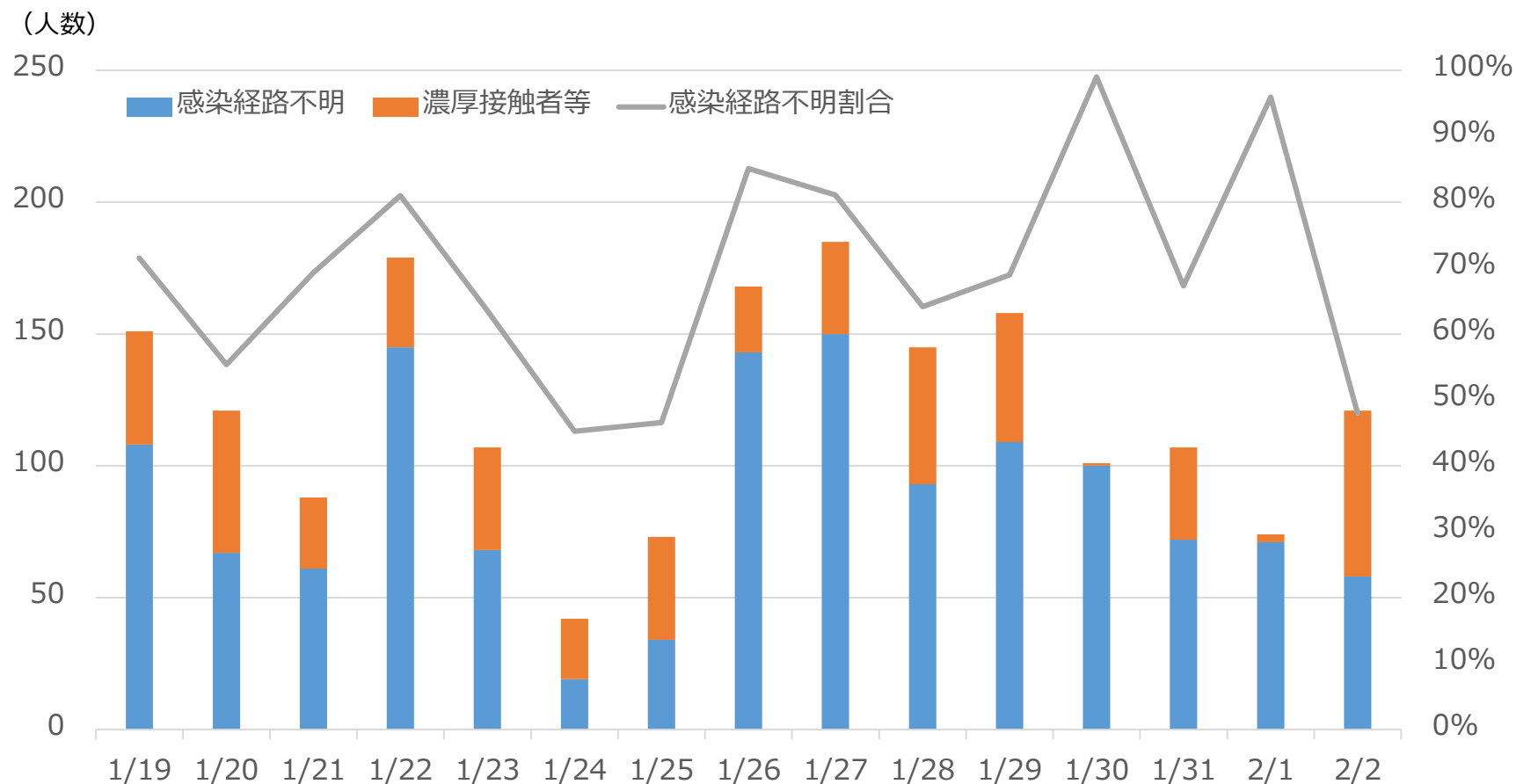
新規陽性者数の推移と感染経路不明割合 (青森県)



○新規陽性者は高止まりで推移。

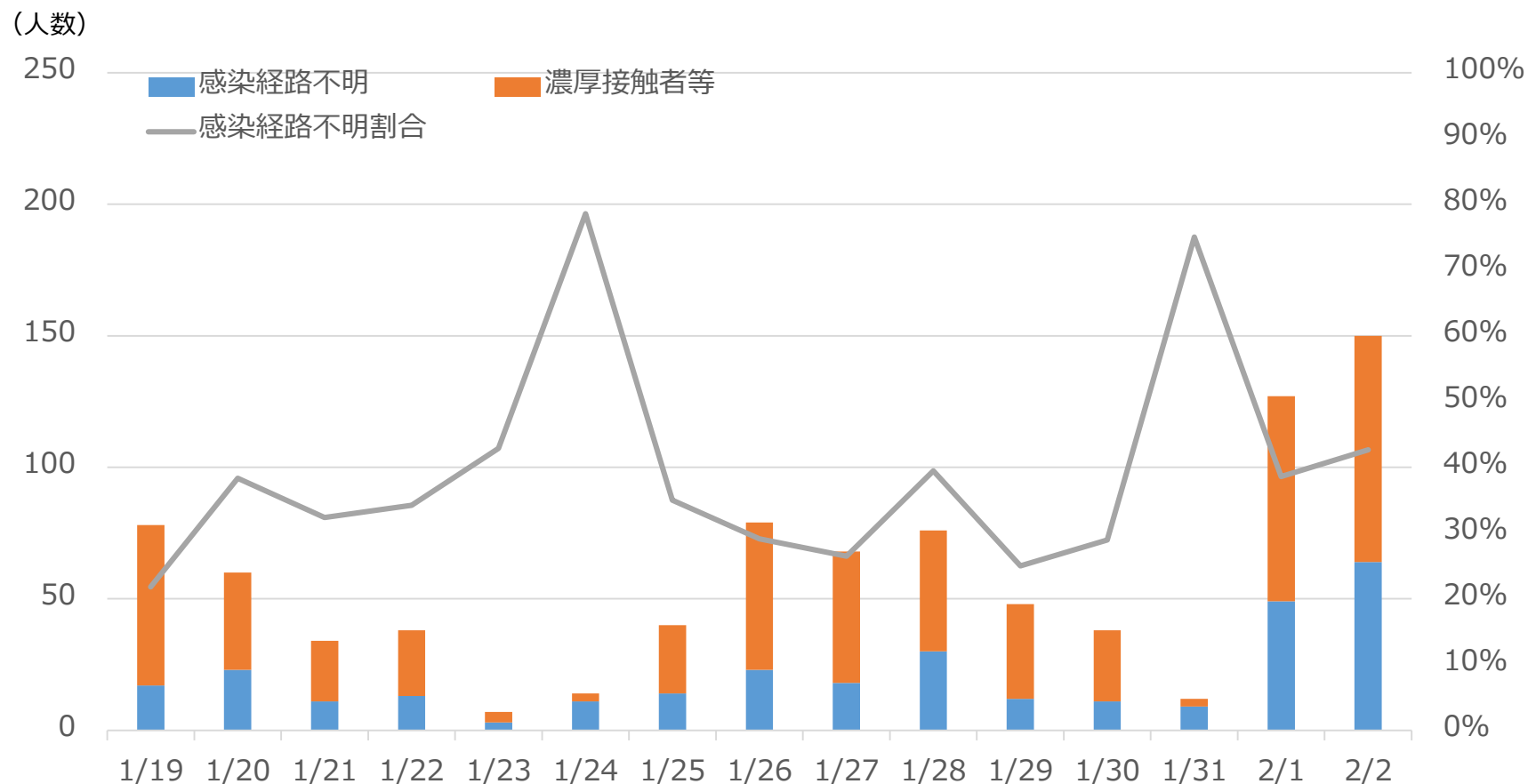
○感染経路不明（確認中を含む）が半数を占めている。

新規陽性者数の推移と感染経路不明割合 (弘前保健所管内)



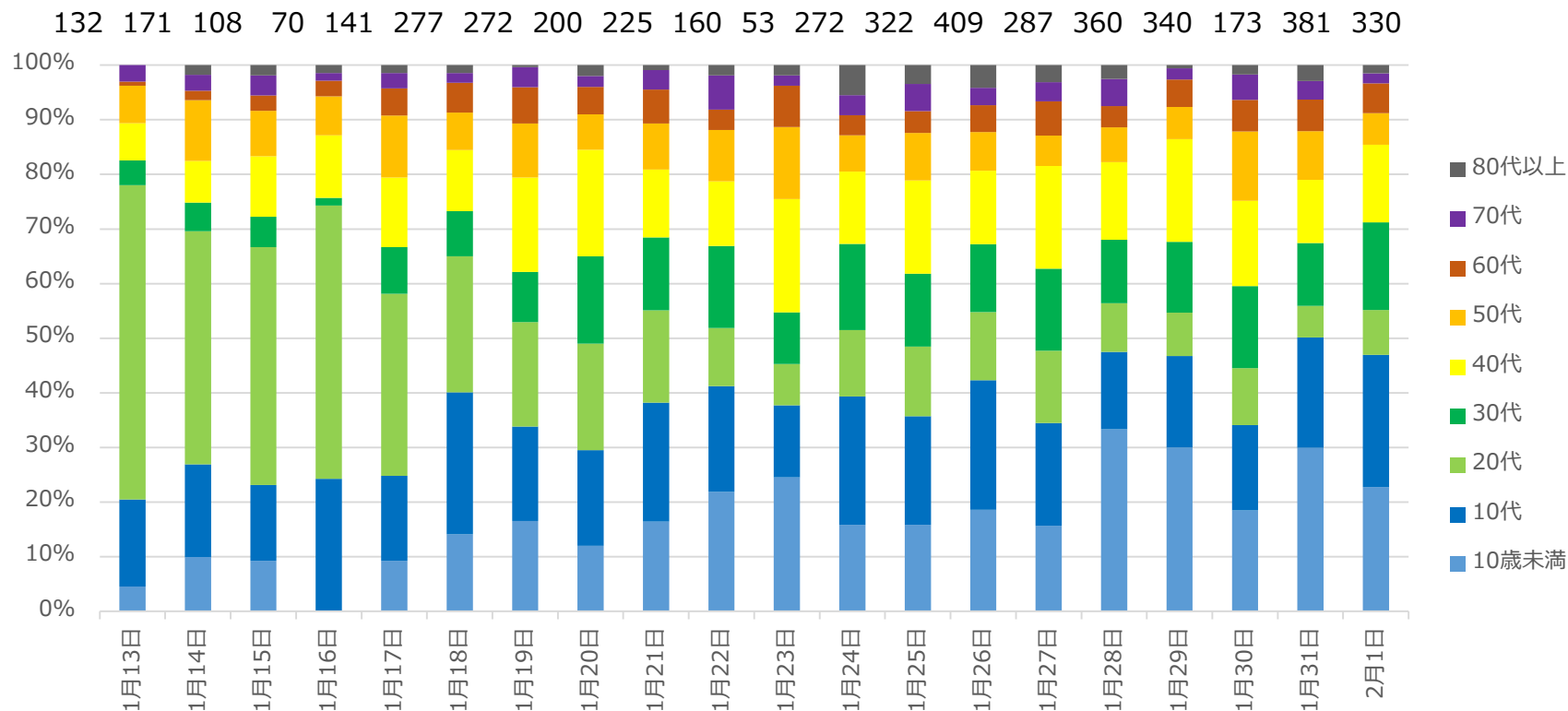
〇県全体よりも**感染経路不明（確認中を含む）の割合が高い。**

新規陽性者数の推移と感染経路不明割合 (青森市保健所管内)



○2/1以降に新規陽性者が増加しており、注意が必要。

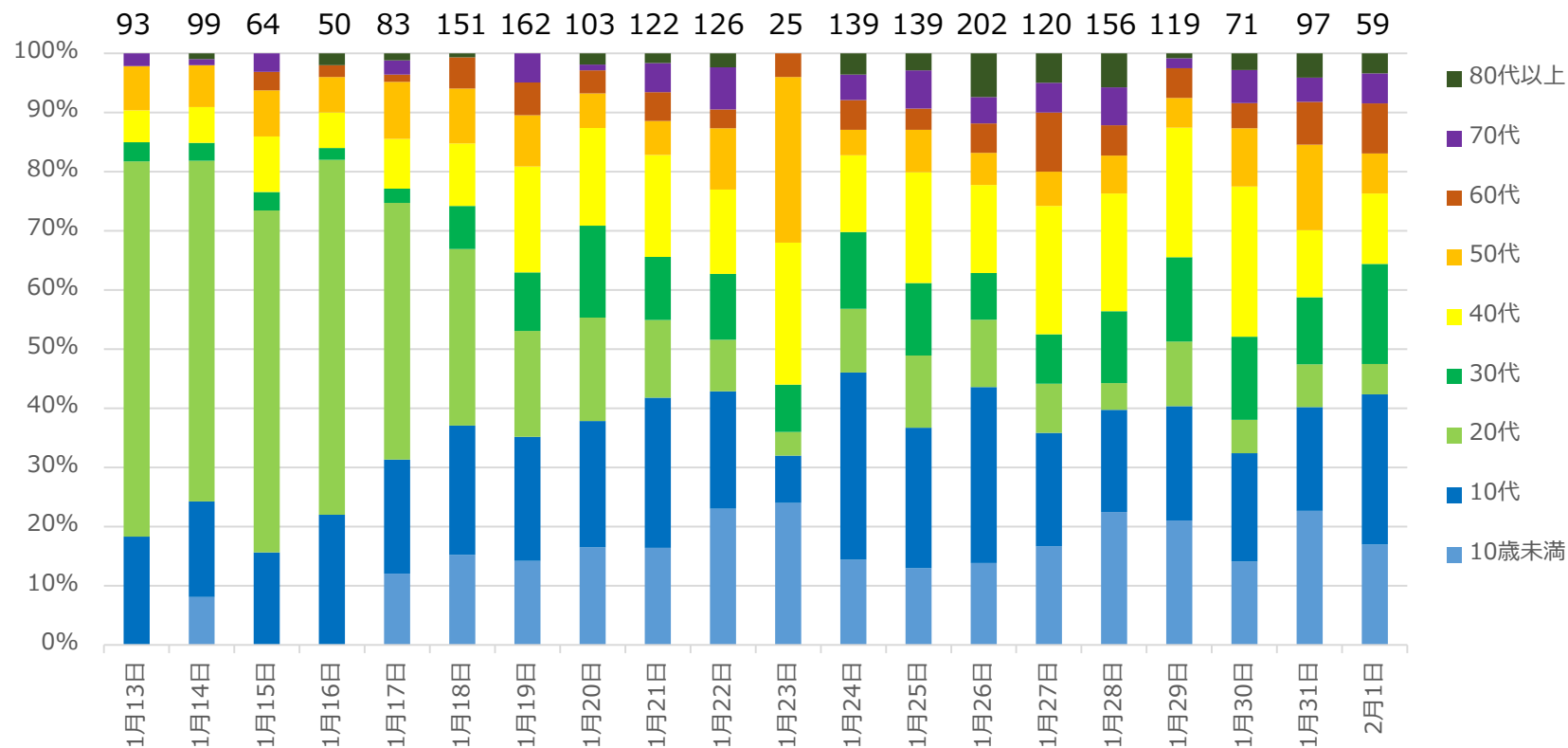
新規陽性者の年齢階級別割合の日別推移 (青森県)



○幅広い世代へ感染が拡大しているが、特に20代の感染割合が減少し、**10歳未満・10代の感染拡大**が認められる。

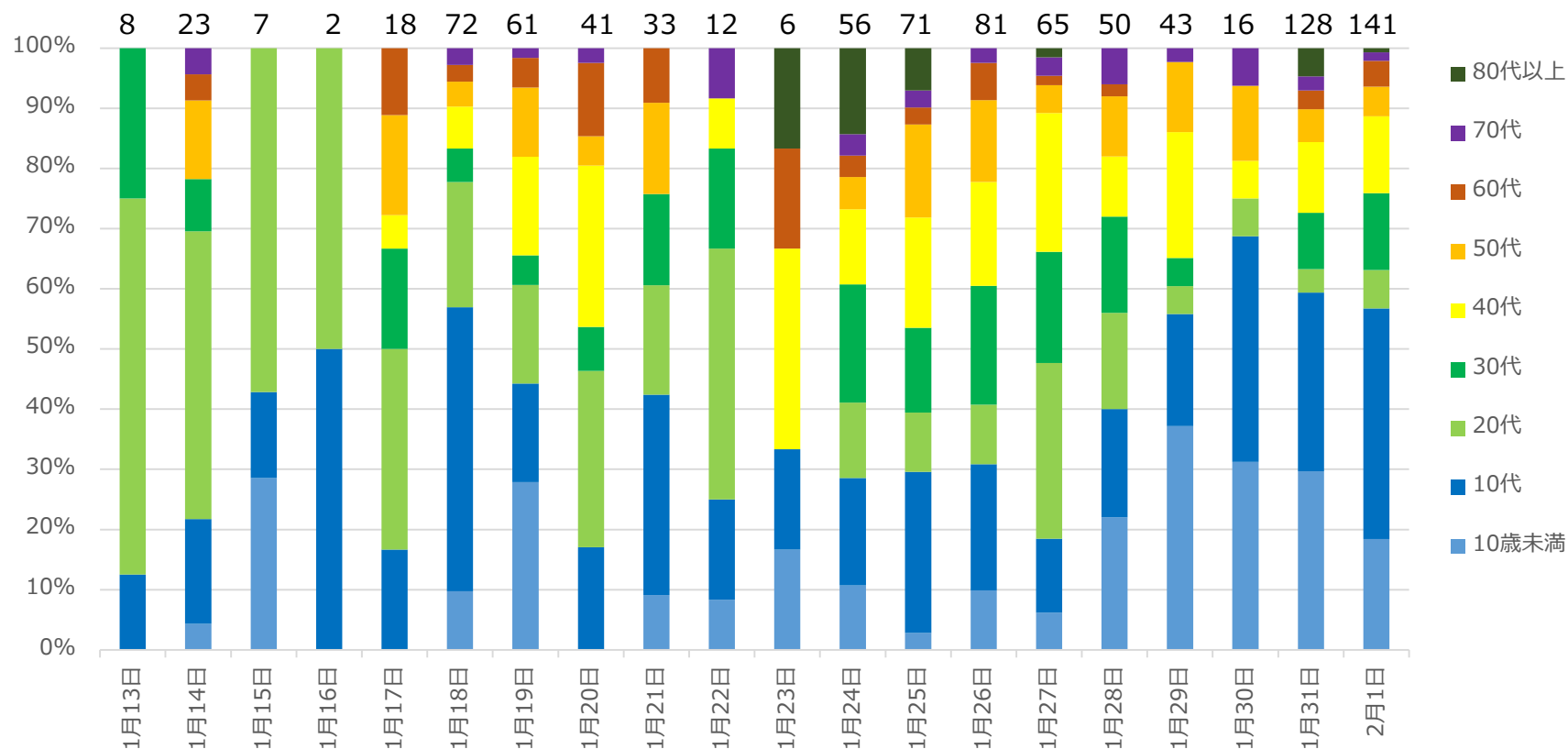
○**60代以上の感染は継続して発生**。引き続き注意が必要。

新規陽性者の年齢階級別割合の日別推移 (弘前保健所管内)



○20代の感染は明確に減少。10代・10歳未満は、県全体より低い一方で、**60代以上の感染が継続して発生しており、注意が必要。**

新規陽性者の年齢階級別割合の日別推移 (青森市保健所管内)



○10歳未満・10代の感染拡大が目立つ。

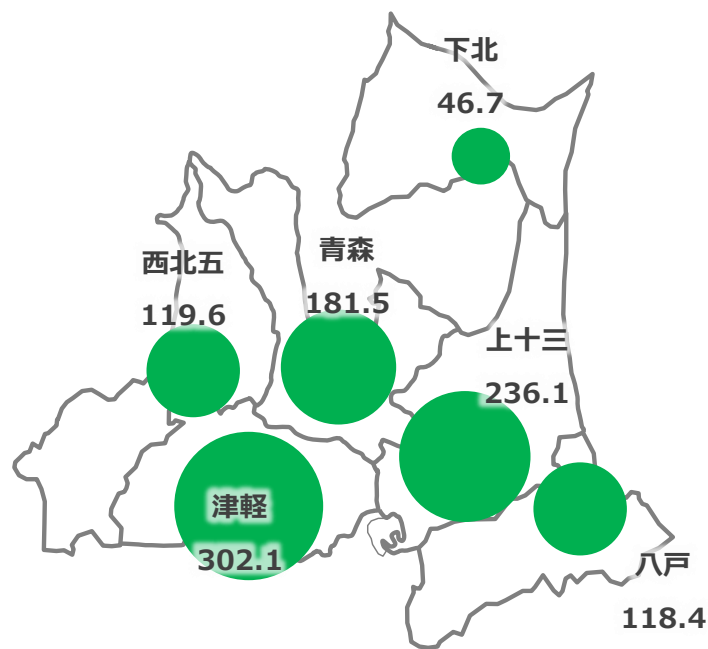
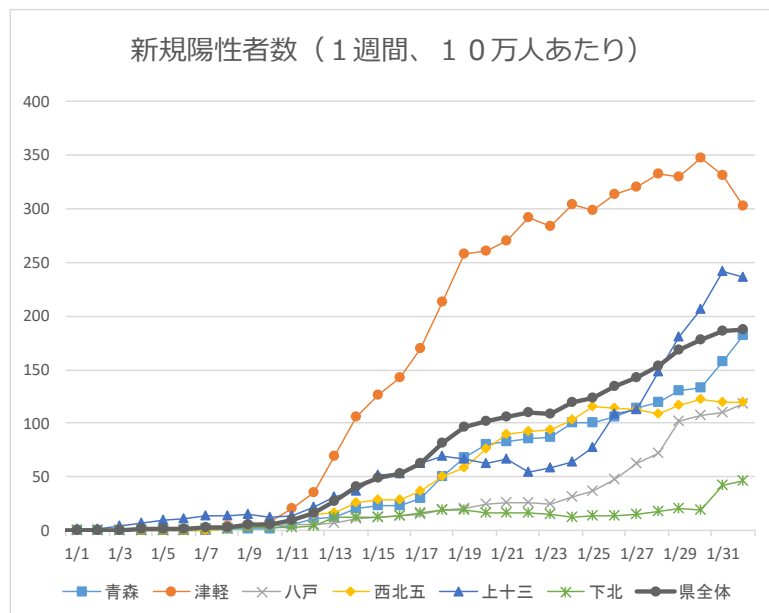
圏域毎の新規陽性者数の推移

人口10万人あたりの1週間の新規陽性者数

	青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北	県全体
2022/2/1	181.5	302.1	118.4	119.6	236.1	46.7	187.2
(前週) 2022/1/25	100.9	299.1	37.1	115.3	76.9	13.6	123.5
前週比	1.8	1.0	3.2	1.0	3.1	3.4	1.5

先週今週比：
約1.52

前回会議
(1月22日)
先週今週比：
約3.48



※判明日ベース

○全県的に上昇しているが、弘前保健所管内が引き続き高い。

○一方で、先週今週比（約1.5）は前回会議（約3.5）より鈍化している。

※判明日ベース

市町村ごとの新規陽性者数（1週間累計）

1月26日～2月1日の新規感染者数（市町村別）

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
青森市保健所	青森市	501人～
東地方保健所	平内町	1～10人
	今別町	0人
	蓬田村	1～10人
	外ヶ浜町	0人

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
五所川原保健所	五所川原市	51～100人
	つがる市	11～50人
	鰺ヶ沢町	11～50人
	深浦町	1～10人
	鶴田町	11～50人
	中泊町	1～10人

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
弘前保健所	弘前市	501人～
	黒石市	51～100人
	平川市	11～50人
	西目屋村	0人
	藤崎町	11～50人
	大鰐町	11～50人
	田舎館村	11～50人
	板柳町	11～50人

凡例	人数
	0人
	1 ～ 10人
	11 ～ 50人
	51 ～ 100人
	101 ～ 200人
	201 ～ 500人
	501人～

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
むつ保健所	むつ市	11～50人
	大間町	1～10人
	東通村	0人
	風間浦村	1～10人
	佐井村	0人

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
上十三保健所	十和田市	51～100人
	三沢市	101～200人
	野辺地町	1～10人
	七戸町	51～100人
	六戸町	11～50人
	横浜町	1～10人
	東北町	11～50人
	六ヶ所村	1～10人

管轄保健所	市町村名	累計感染者数
八戸市保健所	八戸市	201人～
三戸地方保健所	三戸町	1～10人
	おいらせ町	51～100人
	五戸町	1～10人
	田子町	0人
	南部町	1～10人
	階上町	1～10人
	新郷村	0人



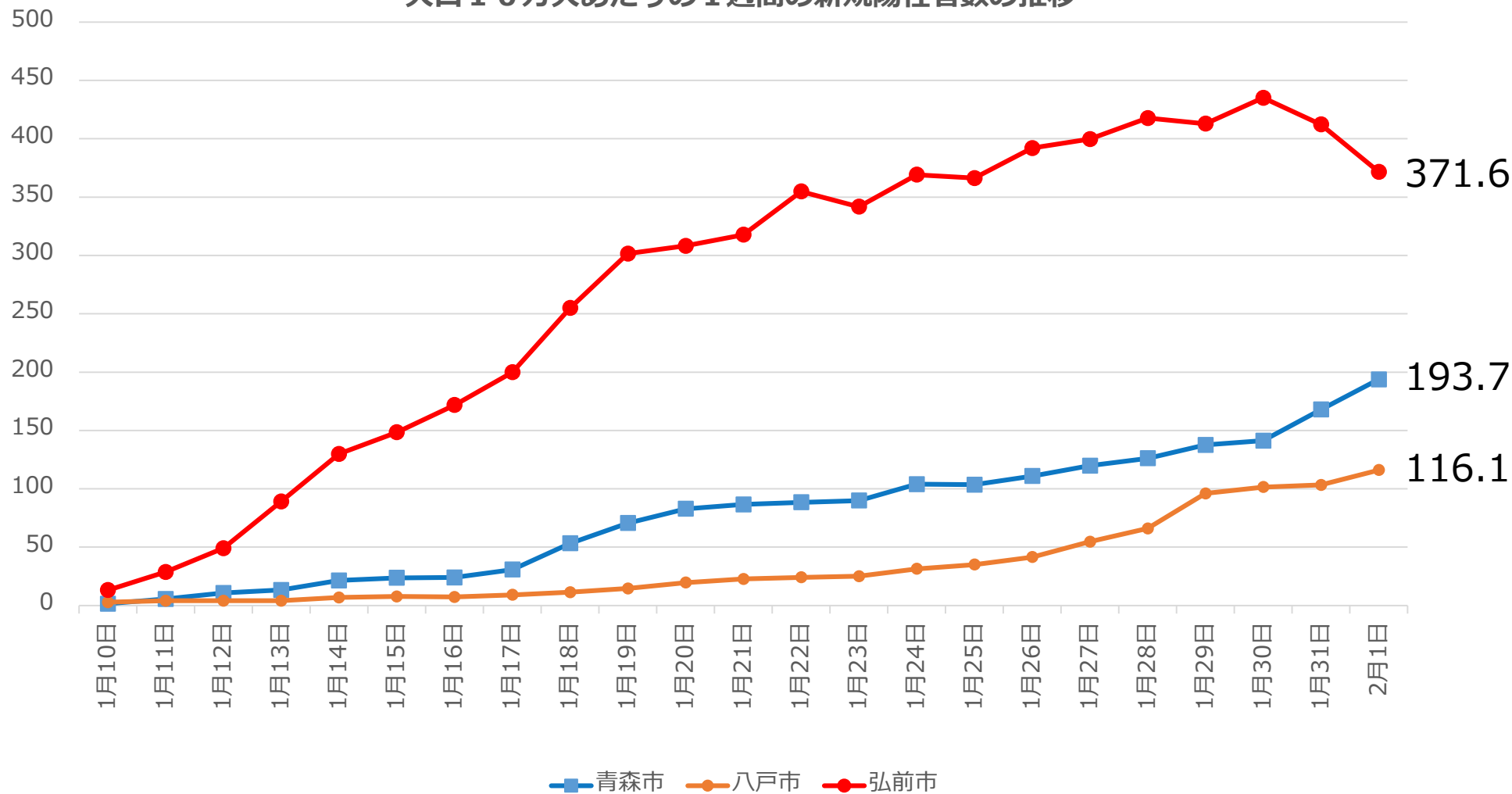
感染者数 2,280 名

（ 県内 2,274 名
県外 6 名 ）

※判明日ベース

人口10万人あたりの新規陽性者数の推移

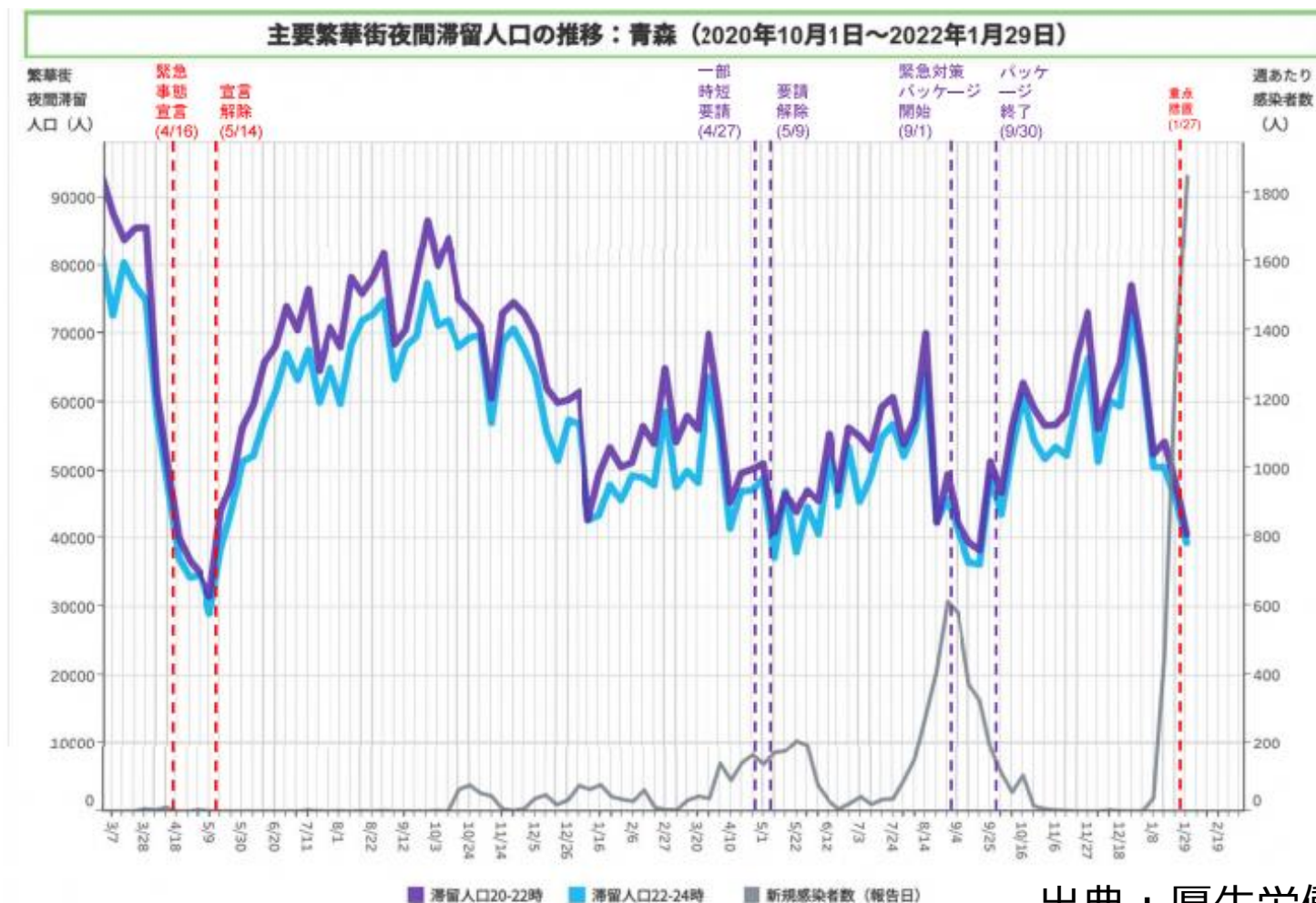
人口10万人あたりの1週間の新規陽性者数の推移



夜間滞留人口データ

○旧3市における夜間の滞留人口は減少。

○特に1月24日（月）の「まん延防止等重点措置」の要請表明以降の減少が大きい



対象都道府県：02 青森県 対象繁華街：弘前市銀冶町・青森駅・新町・青森市本町・八戸市三日町・六日町

都道府県別新規感染者数出典：NHK「都道府県別の感染者数」<https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/data/>

出典：厚生労働省アドバイザリーボード資料（令和4年2月2日）

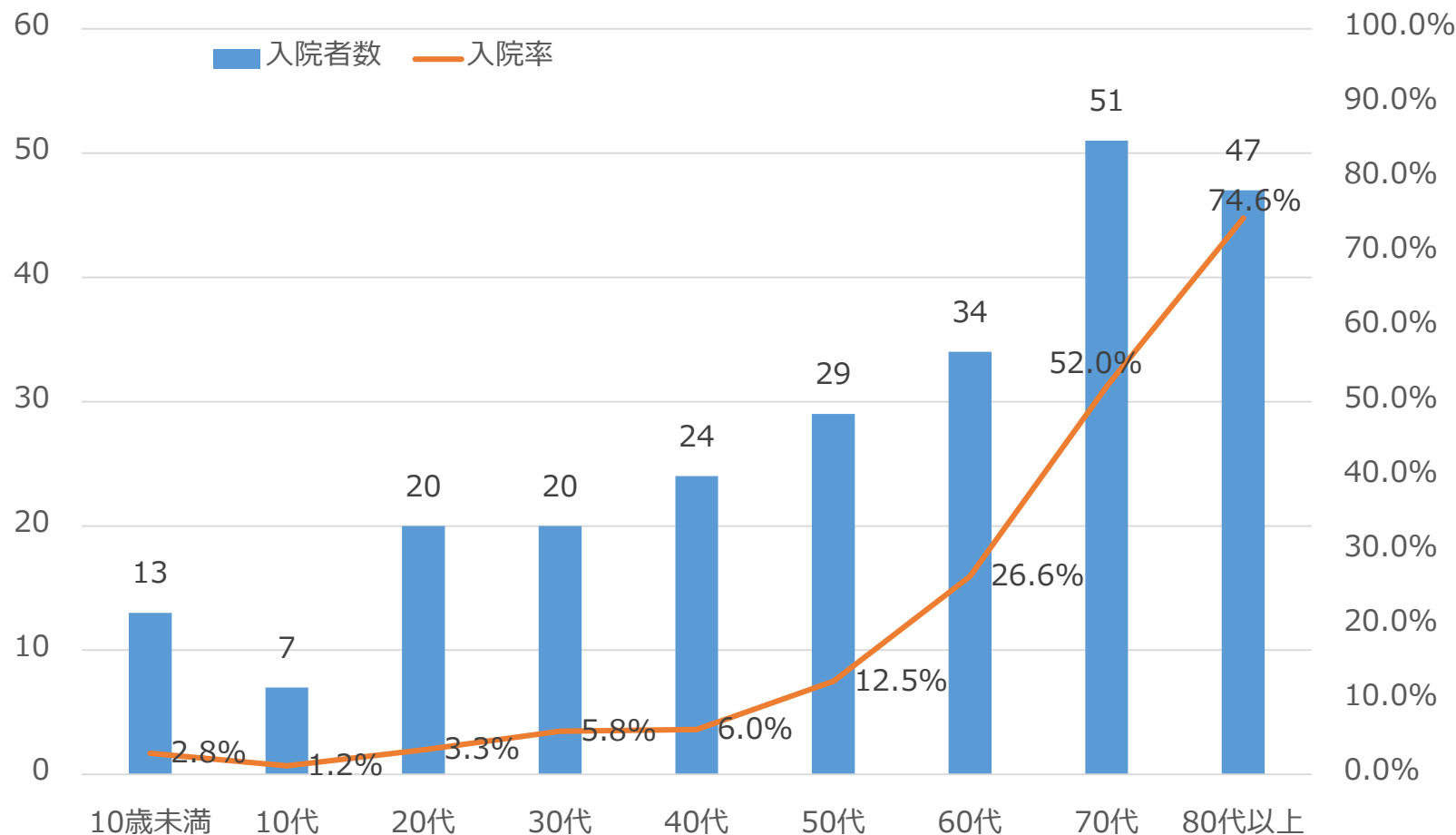
療養状況

人数	入院者数	宿泊療養者数	自宅療養者数	入院等調整者数	療養完了者数	死亡者	計
重症	2						2
前日比	+1						+1
中等症	10						10
前日比	-9						-9
その他	97	101	1,206	1,696	7,652	41	10,793
前日比	+4	-4	-15	+262	+155	+0	+402
合計	109	101	1,206	1,696	7,652	41	10,805
前日比	-4	-4	-15	+262	+155	+0	+394

※病床使用率 **26.3%** (109床 / 414 床)
 (弘前保健所管内 **49.5%** (45床 / 91 床))
 (青森市保健所管内 **19.2%** (24床 / 125 床))

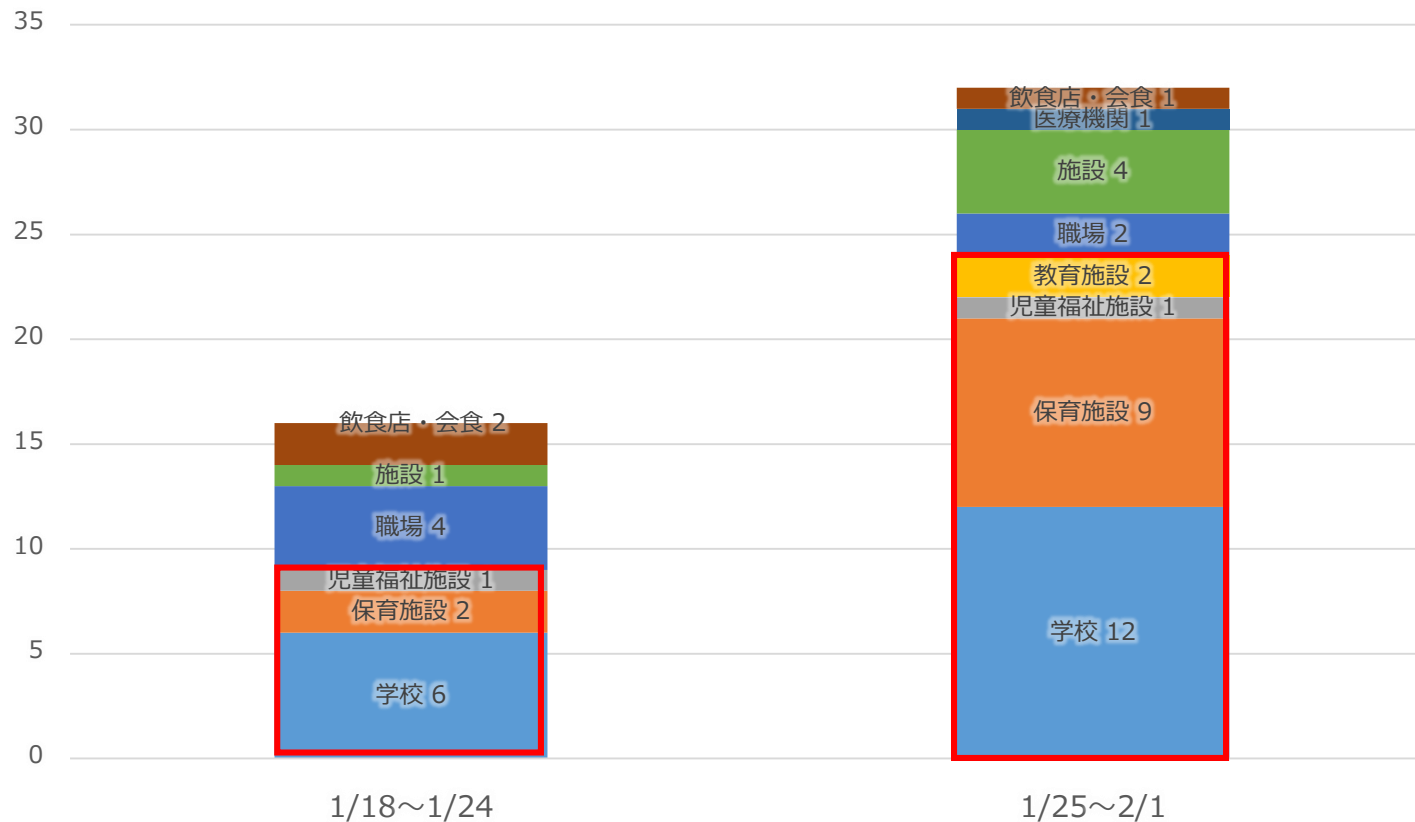
R4.2.2公表

年齢階級別入院患者数と新規陽性者の入院率



※オミクロン患者の入院以外の対応を認めた1月11日以降の患者
 ※2月2日までに療養先が決定した患者

クラスターの発生状況①



- 教育施設
幼稚園等
- 児童福祉施設
児童館、児童遊園等
- 保育施設
保育所、認定こども園等
- 学校
小学校、中学校、高等学校
校大学等

合計**16**件

○クラスター16件のうち、学校、保育施設、児童福祉施設、教育施設が合計**9**件

合計**32**件

○クラスター32件のうち、学校、保育施設、児童福祉施設、教育施設が合計**24**件

クラスターの発生状況②

○1月1日～31日に発生が確認されたクラスター39系統44件のうち、関連する方々も含めて**50名を超える大規模なものは、6系統11件が発生。これらは、全て保育施設、学校、児童福祉施設、教育施設の関連。**

○1月の新規感染者患者4,573名のうち、関連が判明しているものは、2,267名。そのうち、**保育施設、学校、児童福祉施設、教育施設に関連している方は、853名※で、37.6%**を占めている。

※複数のクラスターに係る事例はあわせて1名として計上

【参考】

クラスターに関連する事例

- ・学校 384名（複数のクラスターに係る事例は学校に計上）
- ・保育施設 282名
- ・児童福祉施設 85名
- ・教育施設 102名
- ・職場 113名
- ・医療機関 9名
- ・施設 62名
- ・会食・飲食店 56名

クラスターには至っていない関連が確認されている事例（同居家族、職場等）

- ・1,174名

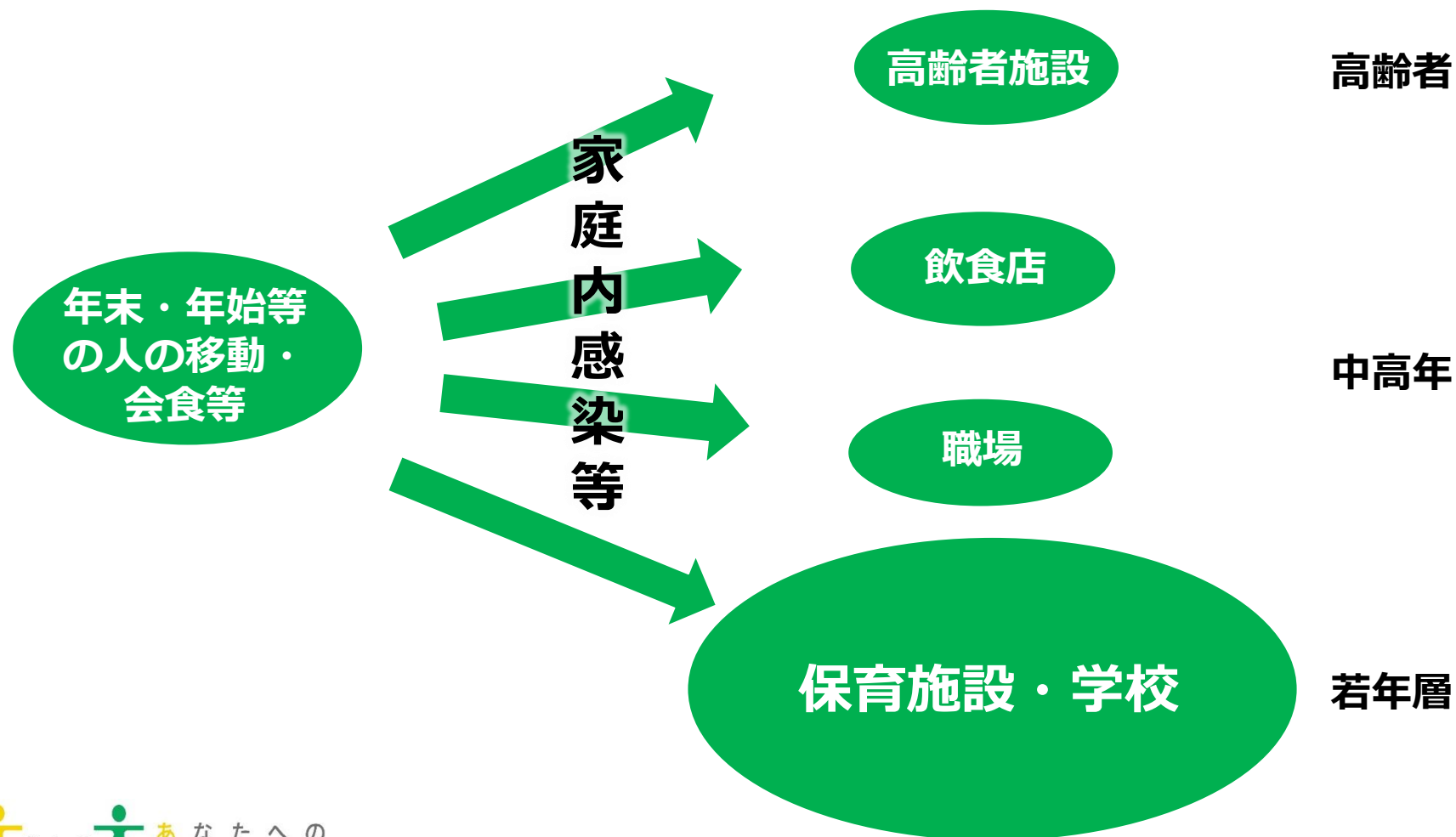
⇒学校、保育施設、児童福祉施設、教育施設等のクラスターの対策が重要

感染拡大のイメージ

1 月前半

⇒

現在



まとめ

1. 新規感染症患者数は、引き続き増加している。一方で、人口10万人当たりの新規陽性者数の先週今週比は約1.5と鈍化している。
(前回会議（令和4年1月22日時点）の先週今週比：約3.5)
2. 3市の歓楽街の夜間の滞留人口は着実に減少しており、まん延防止等重点措置の効果が推測される。
3. 医療機能については、現時点では、ひっ迫している状況とはなっていない。引き続き、感染状況の把握が必要。
4. 感染状況の分析結果からは、保育施設、学校、児童福祉施設等が主な感染の場となっている。また、大規模なクラスターは全て保育施設、学校、児童福祉施設等に関連している。
5. 今後、さらに保育施設・学校等への対策強化を行う必要がある。